

ぶどうの木



わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。ヨハネによる福音書15章5節より



「ご利用者と一緒に家庭的で
心温まる具沢山の味噌汁づくり」
浜松

目次

理事長挨拶

浜松改築工事について

出張販売・御殿場

2024年度 十字の園大会報告

各事業所のトピックス

十字の園職員紹介"VOICE"

永年勤続者表彰

幸せレシピ：伊豆高原編

あとがき



「お互いを思い合う大切さ」



Suzuki Atsushi

理事長 鈴木 淳司

昨年から新型コロナへの対応も変わり、多くの人は、感染症前の感覚に戻る意識があると思います。けれども、高齢者・障がい者福祉に携わる皆様は、戻るのではなく、認識を新たにして取り組んで下さっています。新型コロナの感染が減らない中で、大変苦勞し、感染予防や重度化防止に尽力をして下さっており、心より感謝申し上げます。

新型コロナや災害等で、これまでの日常が失われると、不安が増し、自分の存在の意味や価値が失われたように感じられる時があります。私たちには、自分の存在を感じ、意味や目的を見出し、支えられていると感じる感性、スピリチュアルなものがあります。このスピリチュアルなもの、お互いの存在を感じ、大切に思い、人を結び付け、安心を作り出すものとなっています。

私たちは、スピリチュアルなものを、普段は意識しませんが、それに目を向ける時は、苦難や困難が現れた時だと思います。その時には、スピリチュアルな結びつきの大切さに気が付き、自分の存在が、根源的な命や、自然の中の光、音、声、香り、優しく触れあう関係等に包まれ大切にされている

と感じられます。

皆さんも意識せずに、山や海に行かれたり、旅に出かけたりして、日常と違う時間や場所、人との出会いの中で、自分の存在を改めて感じた経験があるかもしれません。

人の支援には、この存在の結びつきを感じ、大切にされる感性、スピリチュアルな視点が大切だと思います。それは、部屋を清潔に保ち、陽の光を入れ、その方を思って声を掛け、優しく触れ合い、ご家族との大切な時間を作る日常の支援です。

この様にスピリチュアルな支援を、難しく考える必要はありませんが、意識してそれを行う事が大切だと思います。意識し支援するには、ご利用者が、どの様な景色を見、音や声に囲まれていたいか？どの様な香りに包まれていたいか？どの様に親しい方達と触れ合いたいか等、その方を知ることによって日頃から思いを向け、共感する事で、スピリチュアルな支援の土台は作られていきます。そして、その方の苦難や困難さが現れた時、日常の土台の上にスピリチュアルな支援は、安心感となってその方に届けられます。

機関誌 ふどうの木について

ヨハネによる福音書15章に、「わたしはふどうの木、あなたがたはその枝である。もし人がわたしにつながっており、またわたしがその人とながって行けば、その人は実を豊かに結ぶようになる。わたしから離れては、あなたがたは何一つできないからである」とあります。ふどうの木のとえ話は、神様と私たちのつながりを表しております。

神様との結びつきの中で、皆様と一緒に多くの実を結ぶことを喜びたい、その様な思いから機関誌名を「ふどうの木」としました。

表紙写真の説明

具沢山味噌汁は、家庭の温かさを感じる逸品です。みをつくしでは、風食に合わせて味噌汁づくりを行い、家庭の味、思いのこもった具沢山の味噌汁を皆さんで頂いています。野菜や豆腐などをたっぷり入れて、栄養満点で食べ応えがあります。体も心も温まり思わず「ほっこり」笑顔がこぼれます。

浜松十字の園さつき棟改築工事について

浜松十字の園のさつき棟の改築を計画（第1期）しています

1961年に保護施設十字の園老人ホーム（生活保護施設）として開設した浜松十字の園は、利用ニーズに応えるため増改築等を行い、1974年（昭和49年）「さつき棟」と呼んでいる棟の建設。1984年（昭和59年）「本体施設」と呼んでいる施設が建設され、現在二つの建物で一つの施設として運営しております。

この度、先ずは「さつき棟」の改築に向け取り組んで参ります。



さつき棟の改築

本体施設

計画の概要

さつき棟を解体し、その跡地に40床の全室個室のユニット型介護老人福祉施設と厨房、地域交流ホールを開設（第1期工事）します。

本体施設の改修は第2期工事として改めて計画し、さつき棟改築後に行いたいと考えております（時期未定）。

改築後の全体の定員数は120床で変わりありませんが、施設種別は、従来の介護老人福祉施設が80床で、新たに改築するユニット型介護老人福祉施設が40床になります。

スケジュール

- 2025年5月 建築業者決定 工事着工
- 2026年12月中旬 さつき棟完成 入居者引越
- 2027年3月 本体施設内の事務所、玄関等完成



建物完成予定：2026年12月

介護老人福祉施設と短期入所の定員

現在の定員

- さつき棟 18床
- 本体施設 102床
- 短期 4床

合計 介護老人福祉施設120床 短期4床

改築後の定員

- さつき棟 ユニット型介護老人福祉施設 40床
- 本体施設 介護老人福祉施設（従来型） 80床
- 短期 4床

合計 介護老人福祉施設120床 短期4床

※その他、隣接する在宅棟に通所介護と短期16床があります。短期は合計定員20床で、現在と変わらない予定です。



今年の5月21日にさつき棟のご入居者に対し説明会を実施し、9月26日（木）、28日（土）には、ご家族説明会を開催しました。

改築工事中は、本体施設に仮設の居室を設置しての支援となり、ご不便をおかけすることとなりますが、個別にご説明や相談をしながら、安心安全に生活が続けられるよう取り組んで参ります。

移動販売車が来た!

御殿場



マックスバリュ



ローソン



御殿場十字の園の周辺には、歩いて行ける距離にスーパー等がないため、御殿場アドナイ館に入所されている皆様は、買い物される場合、月5回までの無料買い物送迎サービスの利用、ご家族への依頼、個別でタクシーを利用するの、いずれかでした。

移動訪問販売車の取り組みを市と協力して進めること1年。マックスバリュさんが引き受けて下さり、御殿場市の移動訪問販売車での販売が開始されたのが8月27日、その翌日8月28日から毎週水曜日に御殿場アドナイ館に来て下さっています。

また、職員の知り合いの方に、ローソンで移動訪問販売車の取り組みに関わっておられる方がおり、同時期にお話を進めさせていただき、こちらは8月8日から毎週木曜日に御殿場アドナイ館へ来て下さっています。

出かけて行って買い物をすることが難しかった入所者の方もおられ、毎週来てくださる移動訪問販売車は、大変嬉しいものとなりました。どちらも開始30分前には沢山の人があふれ、毎週喜ばれています。

今回の移動訪問販売車の取り組みは、色々な方に助けていただいてやっと始まることができました。感謝申し上げますとともに、この先も、皆さんに喜んでいただけるお手伝いが出来れば幸いです。

御殿場アドナイ館 佐野

各施設にも色々な販売車が来ています

伊豆高原

移動スーパー ゆたか号



出張販売ふくまる



平和の杜

浜松十字の園



出張販売ふくまる



浜松地区



遠鉄移動スーパー



杏林堂移動スーパー



めがねのピース



アドナイ館

ヨセフ

降誕物語の中で、ヨセフは忘れられた人です。主イエスキリストの母マリアは、讃えられ、どの絵画でも美しく描かれ、崇められています。一方の父ヨセフについては、「正しい人、大工、ダビデの血統に属する」ことの他は聖書に何一つ記録されていません。降誕のどの場面でも、ヨセフは母マリア、赤子のイエスの付属物のようです。

彼はこの世的には立身出世もせず、英雄と賛美されることもなく。けれど神の目の前には「共に働く者」として選び受けた多くの普通の人の代表と言っていいでしょう。

神はその独り子を世に遣わすにあたって、母となるべき女性を選ぶよりも、いわば養父として保護者の役目を果たす男性を探すことのほうに、はるかに骨を折られたのではないかと思います。もしこのヨセフのような思慮深い協力者が与えられなかったら、マリアは到底、「救い主の母」といった大任に耐えられなかったのではないのでしょうか。

ヨセフに与えられた仕事は、決して優しいものではありませんでした。彼は深慮遠謀型の見通しをもった人ではありませんでした。ヨセフが疑う度に、主の使いが夢に現れ、彼になすべきことを告げました。その命令に、多分当惑もしながら、しかし従順に彼は応答し、その務めを果たして行きました。

身に覚えもなく、婚約者の妊娠を知らされた時の彼の憤慨と、そして噂が広がった時に彼が置かれるであろう恥辱とを考えれば、そして更に、マリアが無理解な世間の人々から石で打たれるかもしれない仕打ちを考えてみれば、ヨセフのとった態度はまさに信仰の勇気と、勝利と言うべきでしょう。ヨセフはクリスマスの忘れられた人物です。けれど彼の信仰的な態度、従順、決断、勇気、そして思慮深さを、歴史は忘れないでしょう。

日本基督教団 松崎教会 牧師 江口 充

2024年度 第28回 十字の園大会/大会報告



(担当：浜松)

主題 「創立の精神(こころ)から
新たな福祉に挑戦(チャレンジ)」

テーマ 『十字の園の「未来」を考える』



10月11日(金)に浜松地区主催で十字の園大会が開催されました。場所は、浜松市市民音楽ホール(サーラ音楽ホール)多目的室。今回の主題は、「創立の精神(こころ)から新たな福祉に挑戦(チャレンジ)」～既に据えられている土台の上に～。「十字の園の「未来」を考える」でした。

アイスブレイクではなんとアント○オ猪木(!?)が登場! 全力じゃんけんの後に全員で「1、2、3、ダー!!!」で一致団結。

その後、「自分や家族が利用者だったらこんな施設にしたい!」というテーマでワールドカフェ方式のグループワークを行いました。名刺交換を行いながら交流を図り、楽しく活発な意見交換が行われました。

今回の大会で新たに生まれた繋がりや発想、共感し合えた考えを大切にして、職員一人一人が未来に向かって歩いていけたらと思います。



理事長メッセージ



実行委員長の挨拶



遠州栄光教会 星野 健牧師による礼拝

全力じゃんけん

じゃんけんに勝っても、負けても、あいこでも、とりあえず全力で喜ぶ。アント○オ猪木(!?)の登場で一気にテンションが上がり、大盛り上がりでした。
ナイスアイスブレイク!!



2024年度 第28回十字の園大会プログラム

時間	備考
10:00～10:30	受付
10:30～10:45	開会礼拝：遠州栄光教会 星野牧師
10:45～11:10	開会挨拶：大会実行委員長 小杉佳弘 理事長メッセージ：鈴木淳司
11:10～11:20	アイスブレイク
11:20～12:00	グループワーク
12:00～13:00	昼食
13:00～15:45	グループワーク/全体会
15:45～16:00	講評：浜松十字の園施設長 宮島克利 次回案内：御殿場十字の園 閉会挨拶：第2アドナイ館施設長 古橋美恵子



ワールドカフェ
音楽、コーヒー、お菓子。カフェのようなリラックスした雰囲気の中、自由に話し合いを行いました。
途中で、メンバーチェンジも行い、より多くの人との交流の機会となりました。

名刺交換
大人の交流は、挨拶と名刺交換から。今大会用に用意した自己PR欄がある名刺がそこかしこで交換され、交流しました。



十字の園大会を終えて

今回の大会は、十字の園の未来について参加者みんなで、前向きに考える機会にしたい。そのような思いで、“交流”に主眼を置き、アイスブレイク、ワールドカフェ、名刺交換など企画しました。参加者の皆様のご協力もあり、1日通して、楽しく、おしゃべりをしながらの交流の機会となり、大成功だったと思います。
来年度は、御殿場十字の園にバトンタッチ!! 楽しみにしています。



アント○オ猪木と御殿場十字の園参加メンバー

平和の杜

敬老会を開催しました♪

9月22日、地域の3名の大正琴ボランティアさんをお招きし、演奏をいただきました。琴の演奏に合わせて、入居者の皆様と一緒に歌い、大いに盛り上がりました。また、お台所職員が腕をふるったお赤飯やエビフライなどの豪華なお祝い膳と、施設より記念品の贈呈もあり、心もおなかも大満足な一日となりました。



御殿場

御殿場サービス 秋の運動会の様子



金メダルもらってニッコリ



真実勝負!!



リリリッパ運動会S.M.C



カ合わせてボール落とし

かた足で〜!!!



職員の種類応援で大変!!

ショートステイ

伊豆高原



敬老会で節目の方の表彰を行いました。おめでとうございます。



皆様と一緒にカラオケで懐かしの歌謡曲を唄い、職員による余興のダンスを披露して敬老の日をお祝いしました。



職員手作りの生クリームと果物たっぷりのフルーツサンドは皆様「おいしい」と笑顔が見られ、次々手が伸びており、喜んで下さいました。



その他事業

松崎 オリーブ

東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会2024 静岡大会に参加しました!!

2024年10月17・18日にグランシップ（静岡市）にて東海北陸地区身体障害者施設職員研究大会2024静岡大会が開催されました。

1日目にはパラリンピックメダリストの杉村選手の基調講演があり、メダル獲得までの挑戦についてこれまでの苦労を踏まえて語られ感動。講演後は東京パラリンピックをはじめ、今夏開催されたパリパラリンピックでも獲得したメダルに触れる機会が設けられ、その大きさや重さを体感して会場は熱気に包まれました。

翌日の分科会では全28施設が発表。私たち障害者支援施設オリーブからは、ほぼ寝たきりであったご利用者が心身機能の大幅な向上によって、就労継続支援B型事業所に通うことができ、今後グループホームへ生活の場を移行することが検討されているケースについて発表しました。発表を機にチームで改めて支援状況をまとめることで自分たちの普段の仕事振り返る貴重な機会となりました。





STAFF INTRODUCTION VOICE

Introduce the face of the staff

- Q 入社日と勤続年数を教えてください**
入社日：2008（平成20）年8月1日 勤続年数16年 正職員になったのは居宅に異動になった2015（平成27）年2月からです。
- Q 十字の園に就職しようとした理由や、きっかけは何ですか？**
十字の園で長く働く母の勤めで。
- Q 現在の職種について。どのようなお仕事をなさっていますか？**
居宅ケアマネジャー／地域の高齢者のお宅に伺い、ご自身のお体のこと、生活全般の困りごとなどの相談や、介護申請の代行、サービス調整等の支援を行っています。
- Q 働いているなかで感じたこと（やりがい、むずかしさ、楽しさ、転機など）は？**
外部の方や多職種の方と一緒することがとても多いので、様々な視点での意見をたくさん聞けることや、地域での横のつながりを作っていけることがとても楽しく、またありがたく感じています。
- Q 休みの日はどのように過ごしていますか？**
子供に手がかからなくなったので、午前中に家事を済ませて、後はとにかく猫と一緒にのんびりしています。
- Q リフレッシュの方法を教えてください。**
一年を通して、娘の部活（吹奏楽）の大会や、コンサートなどのステージを見に行くのが楽しみです。
あとは、高校野球が好きなので、夏はあちこちの球場まで足を運びます。今年は7月だけで4試合行きました！
- Q 趣味や、興味を持っていること、習い事などがありましたら教えてください。**
今年の春から、週に1回英会話の初心者クラスに通っています。全然思うように話せないですが、めちゃくちゃ楽しいです！



KANAKO KUBOTA

STAFF File.12

くぼた かなこ

久保田加奈子

平成20年8月1日入社（勤続16年）

浜松十字の園支援センター リーダー 主任ケアマネジャー



永年勤続者表彰 Long-term service Awards

永年勤続
おめでとうございます。

聞いてみました！
あなたの支えとなった言葉は？



45年
杉村 きみよ

浜松十字の園



30年
神戸 由紀子

御殿場十字の園



30年
田力 香織

浜松十字の園



25年
森島 麻貴

浜松十字の園



25年
塚本 りつ子

御殿場十字の園



25年
松本 有里

御殿場十字の園



25年
永田 昌代

第2アドナイ館

- 澤口 暦美 浜松十字の園
- 川合 佑哉 浜松十字の園
- 奥山 宗寿 浜松十字の園
- 井村 要蔵 浜松十字の園
- 古橋 則子 浜松十字の園
- 袴田 茂子 浜松十字の園
- 恩田 明美 浜松十字の園
- 舟木 美津代 御殿場十字の園
- 山本 健太 御殿場十字の園

勤続15年

- 磯野 芳美 御殿場十字の園
- 杉山 かおる 御殿場十字の園
- 江口 承平 御殿場十字の園
- 小林 志保 御殿場十字の園
- 増田 真二 伊豆高原十字の園
- 加藤 めぐみ 伊豆高原十字の園
- 山下 啓一 伊豆高原十字の園
- 伊豆澤 美津子 伊豆高原十字の園
- 鈴木 恵美子 アドナイ館

- 政本 包子 アドナイ館
- 三宅 美恵子 松崎十字の園
- 宇津 孝幸 松崎十字の園
- 佐々木 正章 松崎十字の園
- 佐山 貴信 松崎十字の園
- 三津谷 祐子 松崎十字の園
- 山田 敬紀 平和の杜
- 岩崎 和男 第2アドナイ館
- 久保田 加奈子 第2アドナイ館

勤続10年

- 北川 ユミ子 浜松十字の園
- 杉村 菜美 浜松十字の園
- 水野 孝代 浜松十字の園
- 名倉 英子 浜松十字の園
- 岡村 春佳 御殿場十字の園
- 古田 浩一 御殿場十字の園
- 巒田 朝枝 御殿場十字の園
- 勝又 理絵 御殿場十字の園

- 土屋 桃花 御殿場十字の園
- 杉山 雄久 御殿場十字の園
- 田口 政子 御殿場十字の園
- 伊倉 洋子 御殿場十字の園
- 稲葉 哲哉 伊豆高原十字の園
- 金指 穂乃美 伊豆高原十字の園
- 山本 真佐子 伊豆高原十字の園
- 関野 志保理 松崎十字の園

- 斎藤 由紀子 松崎十字の園
- 三村 千鶴 平和の杜
- 鈴木 みどり 平和の杜
- 北村 伸治 第2アドナイ館
- 上田 妙子 第2アドナイ館
- 金谷 一作 法人本部

20年
杉浦 美枝子
浜松十字の園

20年
森 直美
浜松十字の園

20年
勝俣 千絵
御殿場十字の園

20年
宮地 秀明
御殿場十字の園

20年
勝又 智子
御殿場十字の園

20年
岡田 ふさの
御殿場十字の園

20年
杉山 郁子
御殿場十字の園

20年
中沢 ひろ子
御殿場十字の園

20年
伊倉 秀子
御殿場十字の園

20年
土屋 静子
伊豆高原十字の園

20年
鈴木 和枝
伊豆高原十字の園

20年
日吉 百合子
伊豆高原十字の園

20年
馬場 弘
松崎十字の園

20年
中川 修大
松崎十字の園

20年
山崎 幸子
松崎十字の園

20年
小磯 尚文
松崎十字の園

20年
稲葉 美津子
松崎十字の園

20年
池田 輝子
松崎十字の園

20年
長嶋 園恵
松崎十字の園

20年
藤池 久美子
松崎十字の園

20年
秋元 徹
松崎十字の園

20年
石田 恵
松崎十字の園

20年
大川 浩美
松崎十字の園

20年
末岡 きよみ
松崎十字の園



伊豆
高原
編

伊豆の郷土料理
「げんなり寿司」
(東伊豆町稲取)



げんなり寿司は、ハレの日(お祝い事)に親戚や近所に配る習わしがあり、金目のおぼろだけでなく、鯛の赤身・玉子・煮椎茸をのせた物もあります。
大きさが9cm×7cmあり、その大きさから食べるだけで「げんなり」してしまうことから名前が付いたそうです。



【作り方】

- ① ご飯を寿司桶にあげ、40ccの合わせ酢を混ぜる。※余った合わせ酢は手酢として使う。
- ② 金目鯛の身は酒水で茹で、流水で身を洗いほぐし、布巾で良く絞って水気をきる。
- ③ 2と(A)を鍋に入れ、火にかける前に良くからませ焦げないように水分をとばし、おぼろを作る。
- ④ 千切りした人参を鍋に入れ、水を浸る程度入れ沸騰したら、砂糖・塩を加え煮る。
- ⑤ 手に手酢をし、酢飯をとり真中に人参を入れ丸型型に入れ、しっかり押し込む。
- ⑥ 型から外した酢飯の上におぼろをのせて完成。

おすすめレシピ
Vol.10

【材料2個分】

FOODSTUFF	
米	1合
■合わせ酢	
酢	90cc
砂糖	70g
食塩	10g
金目鯛ほぐし身	50g
酒	少々
A	
砂糖	10g
食塩	少々
酒	少々
人参	100g
砂糖	30g



2024 法人中堅職員研修 I

～研修スタッフとして参加して～

御殿場十字の園
高木 直也

2024年6月6日、法人中堅職員研修 I が御殿場を会場にして行われました。法人の各施設から、浜松3名、伊豆高原3名、松崎3名、平和の杜1名、御殿場1名、計11名参加しました。

参加者は、新任職員研修以来、現場で活躍され、様々な事に遭遇しているいろんな思いを抱えながら集まったかと思えます。皆さんが研修に真剣に打ち込む姿に私もスタッフとして関わる中で影響を受けるものがありました。コンセンサスゲームというグループワークがあるのですが、考え方の違いをぶつけあいながら一つの意見にまとめていくのが非常に盛り上がり、見ていても楽しそうでした。今後様々な難しい問題に出会う中で、この学びはこれからも活かせる事であると思えます。

法人内での他施設同士の研修や交流は非常に貴重で新鮮です。最初は緊張していた皆さんも終わりごろにはすっかり打ち解けていました。今後とも十字の園のサービスを待っている皆さんに、より良いサービスを提供する為の力を発揮できる様、心から応援していきたいと思えます。



研修を終えて記念撮影



研修の様子

ご寄付のお願い
温かいご支援に
感謝します

〒431-1304 静岡県浜松市浜名区細江町中川7220-11
社会福祉法人 十字の園
理事長 鈴木 淳司
振込口座 静岡銀行細江支店 普通 0015345



長く暑い夏がやっと終わりを告げて、秋の虫たちの声が聞こえてきました。
私が子供の頃には(ウン十年前)、真夏日を記録するなど夏休みにほんの数日で、唇を震わせながらプールに入っていたことが思い出されます。春と秋が短くなり、日本の四季はなくなってしまうのでしょうか。
それでも、ご利用者と季節を感じる製作活動を通して春や秋を表現していきたいです！(平和の杜)